

歓声響かせて 体育祭

運動会・体育祭が行われました。
児童・生徒たちは工夫を凝らした
駆けつけた家族などから盛んに声



吾川中学校 9月21日



大崎小学校 9月28日



仁淀中学校 9月21日



名野川小学校 9月28日



池川中学校 9月28日



名野川保育所 9月28日



池川小学校 9月28日

元気いっぱい!! 運動会

町内の保育所(園)、小・中学校で
さわやかな秋空の下、園児や
競技やダンスなどを披露。応援に
援が送られていました。



長者保育所 10月5日



別府小学校 10月7日



ふたば保育所 10月7日



長者小学校 9月28日



池川保育園 10月18日



大崎保育所 10月5日

まちの自慢

温泉宿ランキング中・四国で第2位 中津溪谷ゆの森



私たちが心をこめて
おもてなししています

9月に発行された「まっぷるマガジン温泉&やど（中国・四国）」（旺文社）で「まっぷる温泉宿ランキング 読者が選んだベスト30」で中津溪谷ゆの森が見事第2位に選ばれました。

同ランキングでゆの森は、一昨年7位、昨年5位と着実に順位を上げてきました。今回の2位について、井上秀彦支配人は次のように感想を述べていました。

「今回、読者ランキング2位という評価をいただきました。

これも地域の皆様のご協力と、従業員の地道な努力によって得られた結果だと思います。地域の皆様には、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

ゆの森は開業以来12年目を迎え、改善をしなければならないところも多々ございます。ご意見をいただいたところは真摯に受け止め、改善していきたいと思っております。

仁淀川町と言えはゆの森、と皆様に言っていただけますよう、これからも努力してまいりますので、中津溪谷ゆの森を今後ともよろしくお願いいたします」

茶作りに誇りを!

農林水産大臣賞受賞・池川茶業組合

10月18日、高知市で開催された第61回関西茶品評会褒賞授与式で、農林水産大臣賞に輝いた池川茶業組合と全国茶生産団体連合会長賞を受賞した池川茶業研究会が表彰されました。

同日、池川コミュニティセンターで受賞祝賀会が行われ、関係者ら約60人が栄誉をたたえました。受賞にあたり池川茶業組合の皆さんは、次のように喜びを表していました。

「このたび、農林水産大臣賞を受賞することができ、組合員一同大変喜んでます。

これもひとえに、関係機関の皆様方の永年のご指導のおかげです。皆様に感謝とお礼を申し上げます。

今、茶業界では、消費者ニーズの変革の中、リーフ茶の販売不振、生産資材コストの高騰など、いまだかつてない厳しさです。これほど厳しい情勢は経験したことはありませんが、受け止めなければならないのが現状です。

しかし、私たち茶業組合は『安心安全』はもとより『山、高ければ、水、清しの如く』仁淀川流域ならではの産地の特色を生かし、いま一度初心に帰り、高級煎茶作りに誇りを持って頑張りたいと思います」



喜びいっぱい
の受賞者
の皆さん



とてもお元気の岡崎盛光さん

同居している息子さんご夫妻、和修さんと種子さんは「とてもしつかりしています。何でも自分でしてくれるので助かります」と話していました。

日課は庭先から続く坂道を五回往復する、愛犬にお菓子をやる、日記を書くこと。テレビのニュース番組を見るのと新聞を読むのが楽しみだということです。驚くことに、読み書きにはめがねを使っていないとのこと。身の回りのことは何でもできる大変お元気の岡崎さんです。

明治四十一年六月十五日生まれの岡崎盛光さん（楮原）に、町から百歳の長寿祝いが贈られました。

100歳おめでとうございます

森が生み出す新エネルギー③

新エネルギーバイオマス利用の技術とは!?

バイオマス実験事業



林地残材をバイオエネルギー源とし、1時間あたり150kwを発電するガス化発電設備

仁淀川町が取り組む『仁淀川流域エネルギー自給システムの構築』（通称バイオマス実験事業）は、森林に放置されている林地残材、間伐未利用材などを収集し、細かく砕いた後、発電エネルギーや木質ペレットを製造し、流域の施設で利用する仕組みを構築しようとするものです。今回は、その仕組みの中の「エネルギー転換」について説明します。

林地残材をエネルギーに

林地残材をエネルギーに換える工程は、まず、山から搬出した林地残材を、仁淀川森林組合佐川破砕場で粉碎し、30ミリ程度の「チップ」といわれる木片にします。チップは破砕場近くにあるカワサキプラントシステムズが設立したガス化発電設備と、ペレット製造工場で固



発電の際に発生する余熱もエネルギーとして木材乾燥機などで利用される

形燃料に加工されることによりエネルギー転換されます。ガス化発電設備ではチップを蒸し焼きにしてガス化し、ガスタービン回すことで1時間あたり150kwを発電しています。この電気は併設するペレット製造設備や、隣接する（株）ソニアの製材工場の電力として供

バイオマス豆知識

『ペレット』

バイオマス実験事業で製造している『ペレット』とは、木くずやおが粉などを粉碎した粉末状の木質原料を専用の製造機に投入し、加熱しながら型押しして成型した長さ約2センチ、直径約9ミリの円柱型の固形燃料のことです。

一見、樹脂で固めたように見えますが、木の成分であるリグニンが加熱により融解し、粉末を固着させるので接着剤は使用していません。ペレットは専用のボイラーやストーブで使います。



給しています。そしてこの発電をする際にガスタービンから出る排熱を利用して蒸気を作り、隣接する森林組合の工場へパイプで送り、木材乾燥機で利用しています。さらに残った余熱はペレット製造設備の乾燥に利用されます。

造設備ではチップを加工し、木質のペレットを1日あたり2・4トン製造しています。このペレットは重油などの化石燃料と比較して環境面や価格面で有益な燃料として、特に近年注目され価値が高まっています。これらのガス化発電施設とペレット製造施設はまだ新しい技術分野であり、今後本格的な実用化に向け、安定した稼働や耐久性についてもバイオマス実験事業と同時に検証されています。

厳しさと楽しさ実感

中学2年生職場体験実習

働くことの喜びや厳しさを学ぼうと、十月六日から十日まで、吾川中、池川中、仁淀中の二年生四十一人が町内外の事業所三十一カ所で職場体験実習を行いました。そのうち井上美希さん(吾川中)は、仁淀川町役場で各課の業務を体験。企画課では広報紙づくりを体験しました。以下の記事は、井上さんによるものです。

☆池川Aコープ

植村純奈さん(池川中)

植村さんがこの職場を選んだ理由は、接客をすることが好きだからだそうです。私が見ていたところ、とても慣れた手つきでレジ打ちをしていて、すごいと思いました。「体験をしてみても、楽しそう」と思っていたけど、お金の管理などが大変」ということでした。とても楽しく体験しているようでした。



慣れた手つきでレジを打つ植村さん

☆池川林材

岡辺勇人君(池川中)

「面白いので頑張っている」と言っていた岡辺君は、木材に触れること



木材を運搬中の岡辺君

☆長者保育所

古味芽萌里さん(仁淀中)

安井 美代さん(仁淀中)

古味さんは「子どもたちと仲良く遊べてとても楽しい」と笑顔で答えて

が好きで、将来は大工になりたいそうです。職場では製材の機械の音がかなり大きく響いていて、本当に好きじゃないと無理だと思いました。

こんにちはALTのザックです!



8月から町教育委員会でALT(外国語指導助手)として、小・中学校などで英語の指導をしているザック・スターンさん。日本語に堪能なザックさんに日本語で自己紹介文を書いていただきました。

皆さん、こんにちは。僕の名前はザック・スターンです。僕は、アメリカのワシントンから来ました。二十三歳です。今年の五月に大学を卒業しました。専攻は会計です。

八月三日に仁淀川町に着きました。着いてからずっと楽しく過ごしています。夏の祭りに行ったり、たくさんの方と会ったりしました。僕を見かけたら「こんにちは」って声をかけてね。吾川に住んでいます。池川と仁淀にもよく行きます。

僕には、趣味がいっぱいあります。日本語の勉強やいろいろなスポーツをするのが好きです。去年の夏に東京の上智大学で一カ月、日本語を勉強しました。上智大学で勉強していたときはすごく

夢への一步、

くれました。保育所では、子どもたちと一緒に昼ご飯を食べたりしているそうです。安井さんは「職場体験は将来なりたいたい。この体験ができていい。保育士を



子どもたちの人気者になった2人。古味さん（左）安井さん

目指しています」と言っていました。子どもたちと遊んでいる二人は楽しそう、ほほ笑ましかったです。子どもたちもうれしそうでした。

☆ドライブイン引地橋

前岡隆杜君（吾川中）

真剣に窓ふきや皿洗いをしていました。「お昼はお客さんが多く大変だけど、接客が楽しい」とのことでした。「まだ将来の夢は決めてないけど、この体験を生かせることがあるかもしれない」と言っていました。



窓ふきにも真剣に取り組む前岡君

☆仁淀川町役場 井上美希（吾川中）

私は役場にはどんな仕事があるのか気になったため、この職場にしました。実際、役場にはさまざまな仕事があり、何かさせていただくたびに緊張しました。同じ実習生を取材をしたことは、とても貴重な体験だと思いました。

将来の夢のため、参考のために職場体験はあると思うので、ここで学んだことを生かすことができるように、頑張っていきたいです。



笑顔で取材に臨みました

暑かったですが、楽しかったです。でも、田舎のほうで東京よりいい所だと思います。毎日、日本語を楽しく勉強しています。毎週池川でバレーボールもしています。自転車に乗るのも好きです。自転車はアメリカから持って来ました。仁淀川町の道はとても険しいので、僕の足は強くなるでしょう！日本の料理も好きです。日本に来てから、一番好きな食べ物はカツオのタタキです。おいしいですね。たいてい、吾川のAコープでタタキを買っています。

僕の家族は九人です。お姉さんが四人とお兄さんが二人います。僕が一番下です。兄が最近イラクからアメリカへ帰りました。僕の家族は喜んでます。十二月に僕の両親が仁淀川町に来ます。案内するのを楽しみにしています。

僕は中学校と小学校に英語を教えに行っています。子どもたちは英語を勉強したがっていると思います。英語を覚えた人たちは、子どもたちと英語で話してみたいですね。頑張ってください！

仁淀川町の人たちはとても親切だし、自然もすごくきれいだし、素晴らしい時間を過ごすことができるでしょう。

皆さんよろしく！

ザック・スターン